

市民が創る自治と文化の街

地域活動を豊かにする拠点の整備①	市)地域振興部	P50
地域活動を豊かにする拠点の整備②	市)地域振興部	P51
多様なまちづくり活動の充実支援	市)地域振興部	P52
演劇公演・創造活動支援事業	観)文化部	P53
(仮称)古代の里整備事業	観)文化部	P54
カーリング関連事業	観)スポーツ部	P55

地域活動を豊かにする拠点の整備①

市) 地域振興部

(単位: 千円)

目的

地域のまちづくり活動の拠点である地区会館の整備推進による活動のさらなる活性化

①まちづくりセンター・地区会館改築費

[事業費253,200千円]

老朽化したまちづくりセンター・地区会館の全面改築を促進

- ・改築工事費等 (白石) 165,900千円
- ・改築設計費等 (その他) 87,300千円



中の島まちづくりセンターの例

○24年度工事
白石まちづくりセンター・地区会館
木造 2階建て 400㎡

○24年度設計等、25年度工事
厚別中央まちづくりセンター・地区会館
西町まちづくりセンター・地区会館
苗穂東まちづくりセンター・地区会館

※サロン等加算の新設 (50㎡)
24年度以降設計の施設は、地域活動をさらに活性化するため、地域の要望により、談話・子育て支援・土足利用可能な待合等一定の基準を満たす場所を整備する場合、50㎡を上限に面積を拡大

②地区会館リフレッシュ整備費【新規】

[事業費11,600千円]

地域活動の活性化を目的とした地区会館の改修を実施

- ・リフレッシュ改修工事設計費 11,600千円 (対象5館)



中の島まちづくりセンターのキッチンの例

○想定工事費 30,000千円
想定内容 (地元との調整にて詳細を決定)
地域活動の活性化に資する増改築や、バリアフリー対応等

○工事対象
建築部の施設延命化工事に合わせて実施
・北まちづくりセンター
・元町まちづくりセンター
・北東白石まちづくりセンター
・澄川まちづくりセンター
・芸術の森まちづくりセンター

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
① 事業費	150,400	282,029	253,200	
(うち一般財源)	(133,900)	(265,529)	(236,700)	
② 事業費	0	21,603	11,600	
(うち一般財源)	(0)	(21,603)	(11,600)	
概定の考え方	①工事費について過去実績等に基づき精査 (▲15,779) 対象施設の確定による設計費の精査等 (▲13,050) ②備品購入を改修工事後に行うこととして先送り (▲10,003)			①特定財源 寄付金 16,500 ②特定財源 なし

地域活動を豊かにする拠点の整備②

市) 地域振興部

目 的

地域が所有する市民集会施設をまちづくり活動の拠点として活用できるよう高機能化を支援するとともに、まちづくりセンターの自主運営化を推進

①市民集会施設建築費補助事業

[事業費65,000千円]

市民集会施設の建築にかかる住民組織への補助について、建築手法によって異なる補助率及び限度額を一律化

建築手法	現 状		変更後	
	補助率	限度額	補助率	限度額
新築、改築、増築	1/2	18,000千円	1/2	18,000千円
改修等の上記以外	1/3	12,000千円		

・ 補助金（新築3件、改築等14件） 65,000千円

(単位:千円)

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	31,570	75,000	65,000
	(うち一般財源)	(31,570)	(75,000)	(65,000)
②	事業費	0	22,970	10,470
	(うち一般財源)	(0)	(22,970)	(10,470)
概定の考え方	①補助対象の確定による精査(▲10,000) ②運営体制強化は規模や内容について整理が必要なため先送り(▲12,500)			①特定財源なし ②特定財源なし

②まちづくりセンター自主運営化【レベ】

[事業費10,470千円]

地域による創意工夫を生かしたまちづくりセンターの運営のため、地域による自主運営を拡大するとともに、既存の自主運営化まちづくりセンターの運営体制を強化

- ・ 新規委託（3件分） 10,470千円
- 0
- ・ 運営体制強化 12,500千円

○自主運営化済のまちづくりセンター
 20年度移行:元町、澄川、石山
 21年度移行:真駒内、芸術の森、麻生
 22年度移行:月寒、藻岩下
 23年度移行:3か所を想定
 24年度移行:3か所を想定

多様なまちづくり活動の充実支援

市) 地域振興部

(単位:千円)

目的

地域の課題解決の支援や、企業の社会貢献活動を促進するなど、さまざまな団体が行うまちづくり活動の充実を支援

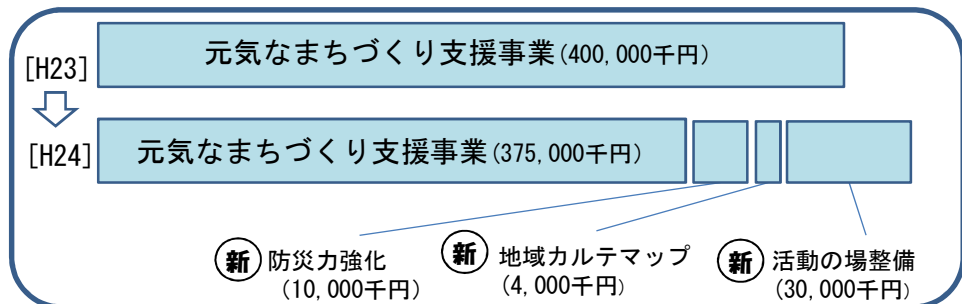
	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	400,000	390,700	419,000
	(うち一般財源)	(400,000)	(390,700)	(419,000)
②	事業費	0	4,000	4,000
	(うち一般財源)	(0)	(4,000)	(4,000)
概定の考え方		①地域活動の場整備支援の補助を前倒し(+28,300) ②要求のとおり		①特定財源なし ②特定財源なし

①地域のまちづくり関連事業

[事業費419,000千円]

地域のまちづくり活動への参加促進等、これまで区が中心に担ってきた事業の一部を全市的観点から実施する事業へ組換え

- ・元気なまちづくり支援事業 375,000千円
- ・防災力強化支援事業 10,000千円
- ・地域カルテ・マップ活用推進事業 4,000千円
- ・地域活動の場整備支援事業 30,000千円



②企業による市民活動促進事業

[事業費4,000千円]

企業の社会貢献活動(CSR)について情報発信や場の提供などの支援とともに、地域安全サポーターズ企業の啓発や、さっぽろまちづくりパートナー企業の取組等の紹介により新たな締結先を開拓

- ・CSR促進事業委託 2,400千円
- ・地域安全サポーターズ企業啓発等 600千円
- ・さっぽろまちづくりパートナー企業PR事業委託 1,000千円

まちづくりパートナー企業	主な取組
①サッポロビール②北海道コココーラ③イオン北海道④日本ハム北海道販売・ファイターズ⑤ローソン⑥札幌青年会議所⑦セイコーマート⑧コープさっぽろ	①地ビール開発②白旗山森づくり③避難者支援活動④食育活動⑤ヘルシー弁当開発⑥青年によるまちづくり検討会⑦SAPICA普及啓発⑧高齢者見守り

演劇公演・創造活動支援事業【新規】

観) 文化部

(単位:千円)

目的

広く市民に対し優れた演劇の鑑賞機会を提供するため、一定の評価を得た演劇作品の公演を支援し、裾野を拡大するとともに、活動場所の確保を支援することで劇団の活力を維持

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	0	14,000	13,700	
(うち一般財源)	(0)	(14,000)	(13,700)	
概定の考え方	公演事業補助について、補助単価の精査(2,575→2,500/作品) (▲300)			特定財源 なし

事業内容

①演劇公演事業に対する補助(演劇関係者、支援企業等からなる実行委員会方式)

- ・会場費、広報費等に対する補助 10,000千円
- 2,500千円(公演実施経費の1/2程度) × 4作品

■ 公演に係る経費(1作品あたり)
例) 教育文化会館小ホール(360席)の場合のイメージ
4日間・6公演を実施する場合の経費 約500万円
会場費 約200万円
会場費以外 約300万円
宣伝費、大道具・小道具、衣装、搬送費など

②優れた演劇作品の創造に取り組む劇団の稽古場賃借料を補助

- ・稽古場賃借経費 3,600千円
- 600千円 × 6団体
※劇団ごとに補助期間をサンセット(5年限度)
- ・事務費 100千円

仮称) 古代の里整備事業

観) 文化部

(単位:千円)

目的

サッポロさとらんど内に保存されている縄文時代の遺跡を活用して、古代の食と文化を体験できる遺跡公園を整備

	H23予算	H24予算		
		要求額	財政局概定額	最終査定額
事業費	10,000	410,600	217,100	
(うち一般財源)	(10,000)	(410,600)	(217,100)	
概定の考え方	代替圃場整備について過去実績等に基づき精査(▲193,500)			

事業内容

検討委員会の設置・運営等、遺跡範囲測量調査、代替圃場整備を実施

- ・ 検討委員会の設置、運営等 3,600千円
- ・ 遺跡範囲測量調査 21,000千円
- ・ 代替圃場整備 192,500千円

スケジュール

- H24: 計画検討・代替圃場整備
- H25: 基本構想策定
- H26: 基本計画策定
- H27: 基本・実施設計
- H28～29: 施設建築等



カーリング関連事業

観) スポーツ部

(単位:千円)

目的

通年型カーリング場をオープンし、市民に新しいウィンタースポーツを気軽に楽しむ機会を提供するとともに、国際大会の誘致等集客交流にもつなげていく

		H23予算	H24予算		
			要求額	財政局概定額	最終査定額
①	事業費	1,464,000	343,625	329,200	
	(うち一般財源)	(548,000)	(189,625)	(97,200)	
②	事業費	0	45,391	29,900	
	(うち一般財源)	(0)	(45,391)	(19,900)	
概定の考え方		①初度調弁(備品)等について、他施設の実績等に基づき精査(▲14,425) ②体験型普及事業について事業手法の見直し等による減(▲15,491)			①特定財源 道支出金 10,000 市債 222,000 ②特定財源 諸収入 10,000

①カーリング場建設

カーリング場建設のための各種工事とカーリングストーン等の初度調弁

- ・ 工事費等 294,700千円
- ・ 初度調弁 34,500千円

②カーリング普及事業

オープニング大会や国内主要大会の開催支援、市民や観光客に向けた体験型普及事業の実施

- ・ 体験型普及事業 24,400千円
- ・ オープニング大会開催支援 3,500千円
- ・ PR事業等 2,000千円

【札幌市カーリング場概要】

所在地：豊平区月寒東1条9丁目

敷地面積：5,218.68㎡

構造：鉄筋コンクリート造地上2階建

建築面積：2,539.97㎡

延床面積：3,375.12㎡

開館時間：午前10時～午後9時

施設内容(主要諸室)

カーリングシート(5シート)

多目的室(3室) 小多目的室(2室)

観覧席(224席) 多目的ホール(1室)

カフェ(1室)等

駐車場(51台うち1台車いす)

<体験型普及事業>

技術指導員4人(プロパー3+非常勤1)を配置

- ・ 希望者への指導(常時)
- ・ 市民向け体験会、教室、観光客向け体験ツアーの受入(内容の企画・運営)
- ・ 指導プログラムの企画・開発等